

日本体験旅行の様子が 函館新聞に掲載されました！

2019年1月25日(金) 函館新聞

2019年(平成31年) 1月25日 (金曜日)

函 館 新 聞

1997年(平成9年)1月24日第3種郵便物認可 ©函館新聞社 2019 第7819号 (日刊)



金森赤レンガ倉庫群を背景に記念写真を撮る留学生

留学生 初めての雪に感激

国際交流財団 H I F が企画 30人が西部地区散策

インドネシアやミャンマーなど計6カ国から来函した留学生30人が函館市元町を散策するツアーイベントが23日に開かれた。北海道国際交流センター(H I F)と共立国際交流奨学金財団(東京都)の企画で、留学生は初めて見る雪や異国情緒あふれる西部地区の街並みに目を奪かれた。

同財団は毎年夏に各国で日本語スピーチコンテストを開き、上位入賞者5人を対象に日本を観光するイベントを企画している。今年は、以前から交流があったH I Fの協力も得て、初めての北海道観光地に組まれた。同財団は「北海道は昨年9月に大きな地震があった。観光支援につながればと願いを込める。」

この日は国籍ごとに分かれ、留学生らは、金森赤レンガ倉庫群や函館市旧イギリ



1年かけた力作見て 28日まで「全道展」 絵画など42点並ぶ

全道展第20回函館地区展「なまこ」が28日まで、函館市芸術ホールギャラリー(金道展函館地区展事務局)で開かれている。昨年は、函館市芸術ホールギャラリーで開かれた第19回全道展の出品作品が中心で、道南の全道展委員、会友、一般の絵画、彫刻、版画計42点が並ぶ。

全道展では道南から3人が入賞。佳作賞に滝花保和さんの「イル」(絵画)、奨励賞に紫和留子さんの「明日はちやうど」(同)、新会友に若山孝子さんの「首」(セメント工芸)が選ばれた。

全道展函館地区展事務局の安井孝事務局長は「大変うれしく思う。3人も入賞

42点の力作が並ぶ会場と笑顔。「作家が1年かけて力作が並んでいる。多に札幌市で開かれた第19回全道展の出品作品が中心で、道南の全道展委員、会友、一般の絵画、彫刻、版画計42点が並ぶ。

全道展では道南から3人が入賞。佳作賞に滝花保和さんの「イル」(絵画)、奨励賞に紫和留子さんの「明日はちやうど」(同)、新会友に若山孝子さんの「首」(セメント工芸)が選ばれた。

全道展函館地区展事務局の安井孝事務局長は「大変うれしく思う。3人も入賞



雪遊びを楽しむ留学生

戸倉周辺吹奏楽7団体が出演 27日演奏会

吹奏楽に取り組み小学生から一般まで7団体が出演する「ウィンターコンサート in 戸倉」が、27日午後1時から函館戸倉中学校(戸倉町26)で開かれる。

2010年に始まり、毎年、会場の同校近郊の団体が出演。今年は上湯川小スクールバンド、高丘小吹奏楽部、戸倉中吹奏楽部、湯川中吹奏楽部、函館ラ・サール中学高校吹奏楽部、The☆Pleasure Brass(ザ・プレジャー・ブラス)、

マレーシア出身のリコー・ジュンヘンさん(19)は「生まれて初めて雪を見て感動した。もともと歴史が好きなので、函館はずっと来てみたいと思っていたので楽しかったと振り返った。留学生が日本に東京へ行き、引き続き観光を楽しもう。」

(柳元貴成)

新函館新聞

HAKODATE SHIMBUN

2019年(平成31年)
1月25日(金)

発行所／函館新聞社
〒041-8540 函館市港町1丁目17番8号

編集 局 0138-43-2121
編集 局 0138-43-3131
広告 局 0138-40-5151
総務 局 0138-40-4141
総務 局 0138-40-7171